

感染性腸炎、**下痢・嘔吐・発熱を原因とした脱水症に**
感冒による

経口補水液 OS-1
オーエスワン®シリーズ



オーエスワンゼリー
(内容量:200g)

■ オーエスワン/オーエスワン アップル風味/オーエスワンゼリーが許可を受けた表示内容

オーエスワン/オーエスワン アップル風味/オーエスワンゼリーは、脱水症のための食事療法（経口補水療法）に用いる経口補水液です。軽度から中等度の脱水症における水・電解質の補給、維持に適した病者用食品です。下記の状態等を原因とした脱水症の悪化防止・回復、脱水症の回復後も下記の状態等における水・電解質の補給、維持にご利用ください。

- 感染性腸炎、感冒による下痢・嘔吐・発熱 ● 高齢者の経口摂取不足 ● 過度の発汗
また、脱水を伴う熱中症にもご利用ください。

■ さらにオーエスワンゼリーが許可を受けた表示内容

オーエスワンゼリーは、そしゃく・えん下困難な場合にも用いることができますが、医師とご相談の上、ご利用ください。

■ 摂取上の注意

医師から脱水症の食事療法として指示された場合にお飲みください。医師、薬剤師、看護師、管理栄養士、登録販売者の指導に従ってお飲みください。
食事療法の素材として適するものであって、多く飲用することによって原疾患が治癒するものではありません。

右記の1日当たりの目安量を参考に、脱水状態に合わせて適宜増減してお飲みください。

学童～成人(高齢者を含む)	500～1000mL(g)/日
幼児	300～600mL(g)/日
乳児	体重1kg当たり 30～50mL(g)/日

注)オーエスワンゼリーの場合は、単位が(g)となります。

■ オーエスワンの電解質含有量比較

オーエスワン(OS-1)1本(500mL)の ナトリウム含有量は575mg(食塩1.46g)	オーエスワン(OS-1)1本(500mL)の カリウム含有量は390mg
 味噌汁:1杯 (約150mL) オーエスワン (500mL) 梅干し:中1個 (梅肉 約8g)	 100% オレンジジュース:1杯 (約200mL) オーエスワン (500mL) バナナ:1本 (約100g)

文部科学省 日本食品標準成分表2020年版(八訂)より (https://www.mext.go.jp/a_menu/syokuhinseibun/mext_01110.html) 2023年2月現在

OS-1 LINE
公式アカウント
友だち募集中!



友だち追加はこちら

経口補水液
オーエスワン®を
ご利用になる方へ

お子さまへの

経口補水液オーエスワン®の 飲ませ方のコツ



監修：兵庫県立尼崎総合医療センター

小児科部長 上村 克徳

恩賜財団 済生会横浜市東部病院

小兒肝臟消化器科 部長 十河 剛

感染性腸炎を原因とした下痢・おう吐による脱水症における経口補水液オーエスワン®の
飲ませ方のコツを紹介します。ただし、以下の症状がある場合は医療機関を受診しましょう。

重症な脱水状態のサイン

- 時間とともに調子が悪化する（顔色、口の中の乾燥など）
- 時間とともに徐々に目が落ちてくぼんでくる
- 呼吸が速い、荒い
- 過敏（不機嫌であやしても落ち着かない、ずっと泣いている）、逆に反応に乏しい（ずっとウトウトしている）
- 手足が冷たい

脱水が進行するサイン

- 24時間たっても、食事や水分が摂れず、おう吐が止まらない
- オムツからあふれるくらいの水様下痢が1日5回以上ある

胃腸炎以外や
重症の病気を疑う
サイン

- 生後3か月未満の乳児の38℃以上の発熱
- 黄色や緑色のおう吐、もしくは血液性（赤色）のおう吐
- 腹痛があるときとないときが周期的に訪れる
- くの字に体を折り曲げる、痛みで泣き叫ぶ、もしくはは歩くと響くなどの強い腹痛
- 右下腹部痛、とくにみぞおち・上腹部から右下腹部に移動する痛み
- 血便（イチゴジャムのようなドロドロした便）
もしくは黒色便（タール状の便）

**特別な対応が
必要なお子さま**

- 糖尿病、腎不全、代謝性疾患などの持病がある場合
- 生後2か月未満



**これらの症状は緊急状態です。
大至急、小児科を受診しましょう。**



販売者 株式会社大塚製薬工場 販売提携 大塚製薬株式会社

OS-1に関するお問い合わせ先: (株)大塚製薬工場 お客様相談センター ☎0120-872-873

許可なく本資料・イラストを転載、引用、複製、改変、第三者へ提供することを禁じます。

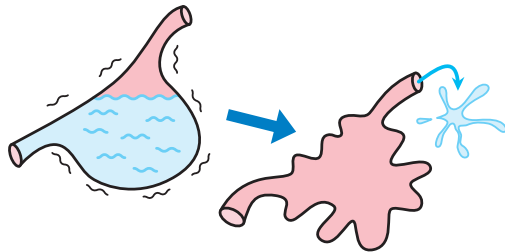
2023年3月改訂 OSG3223C02 (9038) KK

経口補水液オーエスワン®の飲ませ方のコツ

経口補水液オーエスワン®を 継続的に飲ませるコツとタイミング

ポイント 1 下痢とおう吐が 続いている時

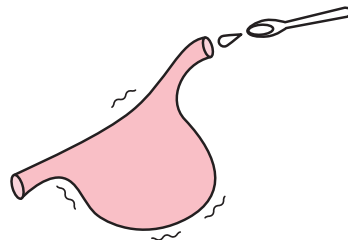
- 5mLの経口補水液オーエスワン®を5分置きに飲ませましょう。ティースプーン1杯、ペットボトルのキャップ1杯程度の量が5mLの目安です。
- 砂時計などを使ったり、お気に入りのスプーンやカップを使ったりして、お子さん自身の意識付けをする工夫もしてみましょう。



たくさん飲ませ過ぎると、せっかく飲んだ経口補水液オーエスワン®を吐いてしまいます。

ポイント 2 おう吐が おさまってきたら

- 経口補水液オーエスワン®を飲ませる間隔を少しずつ縮めていきましょう。(3分→2分→1分)
- おう吐がおさまってきても、がぶ飲みはおう吐の原因となります。



スプーンなどを使って少しずつ少しずつ飲ませると満タンにならず、少しずつ腸の方へ行きます。たとえ一部吐いても、大部分は腸から吸収されます。少量ずつ頻繁に飲ませましょう。

イラスト原案：中尾小児科医院 中尾 弘先生

ポイント 3 食事ができるようになったら

- おう吐はだいたい半日～丸1日程度でおさまってきますので、脱水が改善したら通常の食事を開始しましょう。食事の量は少しずつ増やしていきましょう。
- 食事開始直後におう吐することがありますが、その場合はおう吐した量と同じくらいの量の経口補水液オーエスワン®を飲ませましょう。下痢をしてしまった場合も同じです。



お子さんが自分で飲めない場合 (ぐったりしている・起き上がれない・味を嫌がる)

ポイント 1 45度くらい 起こす

- 横に寝かせた姿勢から45度くらい起こして、支えながら経口補水液オーエスワン®をスプーンで飲ませる。



ポイント 2 ゼリータイプへの変更・ ベビースポイトの使用

- スプーンの場合、嫌がってこぼれてしまいます。そんなときは、ゼリータイプに変更しましょう。ゼリータイプはしよっぱさを感じにくく、飲み込みやすいです。
- これでも難しい場合は、市販のベビースポイトを使ってみましょう。口の脇にスポイトを差し込んで、歯茎に沿ってゆっくりと流し込むようにあたえます。舌に触れることなく喉に届くので、嫌がらずに飲み込んでくれます。



ポイント 3 経口補水液オーエスワン®のアレンジ

〈凍らせる〉

- 経口補水液オーエスワン®を製氷トレイで固めます。アイス感覚で抵抗感も少なくなります。凍らせる際の注意点は、凍らせると濃度差が出るため、一口で食べられるサイズで凍らせることが必要となります。



〈温める〉

- レンジで20秒程度(人肌程度)温めましょう。温めることでお腹への刺激も少なくなります。

